

地域の農地を引き受け、高品質酒米生産 ～坪井 英雄氏～

経営体の概要

就農時 : 平成23年度
基幹作物 : 水稻
経営面積 : 10ha



現在 : 令和2年度
基幹作物 : 水稻、二条大麦
経営面積 : 自作地1.6ha、借地38.4ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

坪井氏は、父の急逝を機に家業を継承する形で平成23年に兼業農家となった。平成26年、近隣農家の高齢化による離農等が相次ぎ、耕作されない農地が増大したことから、周囲の依頼を受け、専業農家となって農地を引き受けるようになった。

就農するまで職業としての農業の経験は無かったが、近隣の篤農家の指導を積極的に仰いで栽培技術等を習得し、平成30年に指導農業士に認定され、地域農業の維持発展と農村社会の活性化に貢献している。また、農繁期のアルバイトがきっかけで就職を希望した20代男性を従業員として雇用したことから、これからも規模拡大を目指す予定。

地区の水田は、水を不足なく使え、自由に管理できる利点があり、自動給水装置を設置することにより、水管理の効率化が図られている。

営農改善のポイント

①規模拡大、栽培技術

本地域では事業により農業用水が安定的に供給されており、離農農家の農地を引き受ける上での障害ではなかったことから、それらの農地を引き受け規模拡大に繋がっている。

引き受けた農地では習得した栽培技術等を活かし、ほ場毎のきめ細やかな肥培管理や予防的な病虫害対策にも取り組み、単収増、品質向上に努めている。父の代から続く酒米の生産に力を入れており、岡山県発祥の雄町米は、山口県や愛媛県の有名銘柄の蔵元から高い評価を得ている。



酒米 (雄町米)

②省力化

水稻栽培では、元肥一発施肥や自動給水装置の設置による水位調整に取り組んでおり、見回り等を含む作業時間の縮減により省力化が図られている。また、農業用機械はトラック運搬により自走時間の軽減を図っている。



農機運搬用トラック

事業概要

事業種 : 国営かんがい排水事業「岡山南部地区」
関係市町 : 岡山県岡山市、倉敷市、総社市
受益面積 : 3,822ha
事業期間 : 平成10～平成27年度
事業目的 : 用水改良
主要工事 : 頭首工 2箇所 (土砂吐・洪水ゲート、
護床工改修等)、
用水路 7.0km (用水路改修)

位置図 (岡山県)



<問い合わせ先>
中国四国農政局
農村振興部農地整備課
電話 : 086-224-4511
(内線 : 2562)

(令和2年度調査時点)